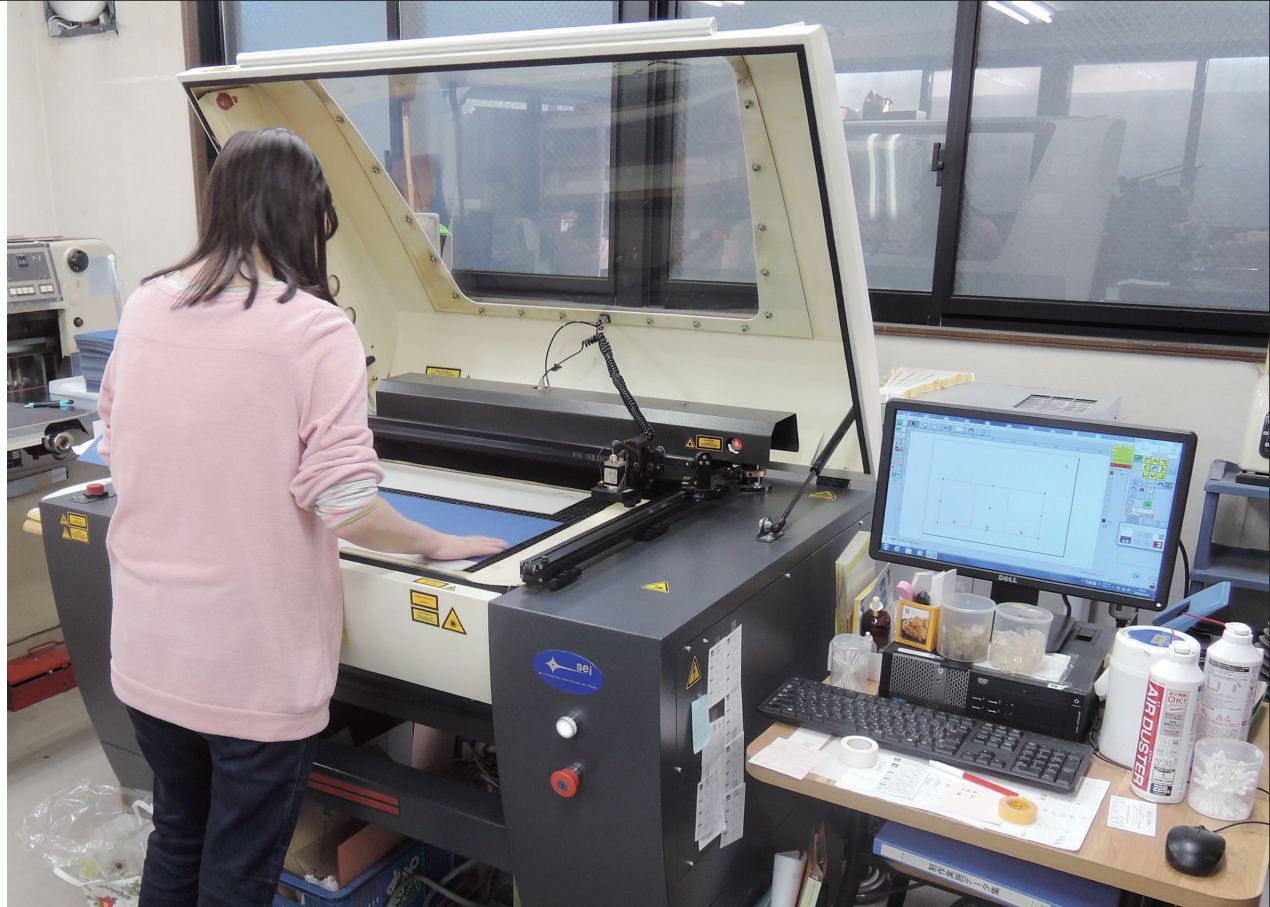


レーザー加工機の導入で抜型製品を一貫生産 多品種・小ロット・短納期に対応



高精度加工ができるレーザー加工機

有限会社岸印刷

企業情報

〒328-0014 栃木県栃木市泉町13-24 TEL:0282-22-1552 FAX:0282-25-0656
URL: <http://www.kishi-print.co.jp/> E-mail: info@kishi-print.co.jp

代表取締役／岸 久裕 設 立 年／1991年(創業1929年)
資本金額／460万円 従業員数／8名

事業内容

●印刷全般、企画・デザイン



有限会社岸印刷

実施事業

レーザー加工機によるオリジナル紙製品の
多品種小ロット生産体制の構築

多品種・小ロット・短納期の要望が顕著に

当社はチラシやパンフレットなどの印刷会社でしたが、印刷業界のIT化に伴い従来の仕事が縮小傾向にあることから、かねてより高付加価値の自社商品の開発に力を入れ、およそ20年前からブライダル業界向けのオリジナルペーパーアイテム、招待状、席順表等の紙製品の企画・デザイン・製造・販売を行ってきました。各結婚式場の独自性を強調したオリジナル製品が求められる中で、ペーパーアイテムの抜型制作と抜き加工は外注に頼っていました。その理由は、最小の刃の大きさが限られているため微細な加工が困難であり、また、社内での抜型制作技術がなかったためです。

抜型制作費用を回収するには、最低でも10,000枚程度の製造が必要ですが、その一方で昨今の挙式スタイルの多様化から多品種・小ロット・短納期が求められるようになり、それらのニーズへの対応が困難な状況でした。そこで課題を解決するためにレーザー加工機及びコントロールソフトを導入しました。企画から製造までの社内一貫生産体制を構築して短納期・低コスト化を実現し、顧客ニーズへの対応力強化を図りました。



ブライダル業界向けのペーパーアイテム

素材を焼き切るレーザー加工機を導入

刃物で紙を切る代わりにレーザー光で紙を焼き切るレーザー加工機の導入で、それまで外注に頼っていた製品固有の抜型の制作が不要になり社内での一貫生産が可能になったほか、制作時間の大幅な短縮が実現しました。

機器の選定にあたっては主にブライダル業界向け製品に対応する最小加工幅が1mm以下、加工寸法が450mm×600mmの条件を満たし、操作性も加味したうえでイタリアのレーザー加工機メーカーSEI社の「SEI Dragon 80W+CCD Camera」を選択しました。

実際の加工においては安定した品質が得られ、加工できる素材は紙だけでなく、木や革、布やアクリル板など多種多様で、商品開発の幅が広がりました。これによりブライダル業界に限定することなく、他業界におけるペーパーアイテム等の生産を行っています。



いちご専用の商品パッケージ
「Pack the Pack」

納期短縮とコスト削減で競争力の高い製品製造が可能に

導入したレーザー加工機によってデザイン性の高い高精密加工が実現し、従来は型抜き加工ができなかった繊細な要望にも応えることができるようになりました。

外注していた抜型制作と抜き加工が不要になったことで、納期は10日から2日に大幅に短縮することができました。また、抜型代の価格反映が不要になり、小ロット生産時の大幅な原価低減ができました。他社に負けない生産体制が構築できたことで、今後は当社の強みである企画力・発想力を活かした商品開発をさらに推し進め、ブライダル業界向け、ステーションリー業界向け、観光地の土産品店向けの3本柱で商品バリエーションを拡大し、売上増を目指します。



観光地の土産品店向けに作成したペーパーアイテム

Comment

代表取締役 岸 久裕

新たな市場を見据えて、自社ブランドの確立を目指す

2015年にレーザー加工機を導入し、4年目を迎えます。微細かつ正確な加工によってデザインの幅が拡大し、いちご専用の商品パッケージ「Pack the Pack」や自社オリジナルの一筆箋やカレンダーのシリーズ「ひととせ」の商品化につながりました。特にステーションリー業界においては展示会など市場の反応も良いことから、デザイン性の高い付箋やメモ用紙、ペーパークラフトなど高価格帯でも購入される商品の開発、シリーズ化に注力し、自社ブランドの確立を目指します。

